

気ままに Furacoko. 便り ふらここ

16号
平成28年7月24日号

ふら子フラフラ散歩・15

AngelSeed.
Hand made
+

<http://furacoko-725.cocolog-nifty.com/blog/>



2度目の神楽坂。娘とぶらぶら散歩。今回はドラマでリングが転がっていた階段を通るのが目的。飯田橋駅に着いたのはお昼近く。神楽坂を上り始めてすぐ左に甘味処『紀の善』があります。ここはいつも混んでいるイメージでしたが入口がすっきり、思い付きで入ってみました。お昼の時間なので甘味処はまだ席が空いてました。白玉ぜんざいと抹茶ババロアと鳥釜飯を頼みました。あんこの小豆が大きな粒で甘さも上品。白玉はぷにぷに。抹茶ババロアは濃厚な抹茶でホイップクリームの泡立て具合が絶妙。鳥釜飯は醤油の香りのシンプルなお味でおこげが香ばしくて釜の底からきれいにはがして食べてしまいました。夕方この店の前は行列でした。お昼頃に入店するのがねらい目かもしれません。紀ノ善を出て神楽坂を少し登って左の路地を入ると東京理科大キャンパス。手前の坂を上ってぶらぶらとしているうちに迷ってしまい、Google マップを見ながらなのにドラマの階段が解らなくなってしまった。Google マップ見てたくせに・・・ということで娘にすっかり任せ遠くから攻めるということで神楽坂駅近くの『ラカグ』へ。大人なおしゃれな商業施設です。衣類や雑貨そしてカフェもあります。お洋服はかなりお高い。新潮社の近くのせいか2階は本も置いてあり、文豪たちの似顔絵が並んでプリントTシャツが面白かったです。ショップの袋にも同じような感じに人の顔が並んでたけどショップの店員さんたちの顔のようです(笑)。

ここを出ると気の向くままふらふらしてみました。この街は興味をそそる飲み屋さんや料理屋さんは沢山あるんだけどカフェが少なく、のど乾いてもふらっと入るところがなく苦労しました。『茶寮』という和カフェを見つけましたが行列ができてました。そのすぐ傍にマンジュウカフェがありましたがお饅頭は今食べれないな〜とパス。しばらく歩くとおしゃれなカフェ見つけ入ってみると、時間制のカフェでした。30分390円。お勉強をしている学生やパソコン広げてるビジネスマンには便利なカフェなのかな〜。

一休みをして、目的の階段へ GO! 『鳥茶屋別亭』を目指すすと簡単。ですが階段下に行くと路地を出てみるとさっき通った道に出ました。銭湯とコインランドリーがありその手前の塀に『鳥茶屋別亭』の矢印があります。とても狭いです。この矢印には気づいていたのですが、ここに階段があるとは思わなくて・・・迷ってしまいました。

それから雑貨屋さん『貞』へ。狭いですが作家さん手作りの布モノや革製品が並んでます。特に靴は手作りなのに安くて、今靴作りの勉強をしている娘は、座り込んでじろじろしばらく眺めてました。私は靴買ったばかりだったので今度買う時はここに来よう〜と思いついて店を出ました。それから『クラシコ書店』と『ラ・ロダンジル』は日曜日はお休みでした。クラシコ書店は古本屋さんと思えない外観です。今度は日曜日以外に来ます。この街の道は狭いし坂も多いし行き止まりも多いし、でもちょっとした路地を見つけると入ってみたいくなります。入ってみたいお店もいっぱい。高級住宅街でマンションも立派で特に外観が岩のようなマンションは上階のバルコニーや屋上は緑があふれていて、どんな人が暮らしてるんだろうと・・・娘は「このマンションには芸能人とかが住んでるんだよ〜きっと」と申しておりました。狭い道や坂道を大きな高級外車を結構高齢の方が運転していて感心してしまいます。夜の街も興味あり。住んでみたい街ですが〜。無理そうなので、足蹴く通うことにします。



こんな店あんな店行ってみました。 ② ～in-kyo～



今年の春に東京の蔵前から三春町に引っ越してきた雑貨屋さん in-kyo。蔵前にあった頃に1度だけ行ったことはありました。静かで落ち着いた大人な生活雑貨、道具がそろってました。なぜこの店が三春に？と・・・店主が福島の方とご結婚されたそうです。なるほど。先日会津に行くことがあったので、その帰り道三春に寄ってもらいました。通りをゆっくりと車を走らせたのですが見つからなくて、ヨークベニマルがあったので駐車場に止めて通りを見てみますと、見つけましたすぐそこ。レトロなタイルの壁。お隣は花屋さん屋根には生きてるのかと思うような猫の置物があります。レトロな紺色のタイルの外観。ドアを開けると、店は狭いけどカウンターのお奥が結構広いキッチンになっています。上等な品のいい生活雑貨・生活道具が並んでました。小さな椅子が店の真ん中に置いてありそこに座ってコーヒー飲んでもいいし、本を読んでも良しです。カウンターではコーヒーも入れてくれます。蔵前の時よりは品は少ないですが店内はお客さんもポツリポツリとははいつてきます。前からのファンの方も訪ねてくるのかな～と思いました。時々イベントも開催されているよです。ここまではなかなか来れないな～。いわきにはこんな落ち着いた雑貨屋さんはないな～。三春に行った時にはちょっと覗いてみてください。

〒963-7766

福島県田村郡三春町中町9

in-kyo

電話 0247-61-6650

かごバックの持ち手

雑貨日記・16

かごバックは夏のおしゃれさんの必須アイテム。ラフィア、麻ひも、アケビ・ブドウ弦など素材はいろいろ。でも綻びてくるとどうしてますか？ラフィアや麻ひもなど軟らかい素材なら、同じような素材を100円ショップなどで見つけてお直しもできますが、結構もろいものは何度も繰り返します。特に持ち手はほつれやすいです。ニット作家の友達は別紐で四角く編んだものでカバーしてました。色合いも可愛く素敵でした。編み物が苦手なら、布でカバーするのもいいでしょうが、革でカバーしてあげると丈夫です。革は切れ端がジョイトンとかフリマとかで売ってます。革は革の縫い方があるのですが、自分の物なら気にしないで布を縫うようぬってもOK だと思います。取っ手をくるめる大きさに切って、取っ手をくるんで返し縫かくってしまえば結構丈夫です。お気に入りのかごバックこわれでもあきらめないで末永く使ってあげましょう。



Furacoko. 手作り教室のご案内

A. 季節を彩る雑貨教室

★9月の教室★1回・2500円

～苔玉のモビール風～ (材料費込)

- * 10時30分～2時間くらい
9月1日(木)・9月8日(木)・9月15日(木)・
からお選びください。(要予約)
- * 持ち物・・・エプロン
- ★ 苔玉作りは思ったほど難しくないですよ。



B. 季節の人形・粘土教室

★ 9月の教室 ★ 2回・4500円 (材料費込)

～セロ弾き～

- * 10時半～2時間くらい
- * 家庭用オーブンで焼いて仕上げるオープン陶土で作ります。
1日目は形作り、
2日目は色ぬりをして仕上げます。
- * 9月6日(火)・9月13日(火)
9月20日(火)・9月27日(火)
のいずれか2日間をお選びください。(要予約)
- * 持ち物・・・エプロン・色塗りの時のみドライヤー



● 場所(自宅にて)
● 〒971-8183
● いわき市泉町下川字宿ノ川 71
● 柴田夏子
● TEL 0246-56-5884

A・雑貨教室はメニューを参考に参加してみたい月にお申し込みください。(月1回)

- * 日程は毎週木曜日 10:30 から 2 時間くらい
- * 参加費 2500円 (材料費込)
- * 材料によっては追加料金を頂く場合もございます。
- * 持ち物・・・エプロン

B・粘土教室はメニューを参考に参加してみたい月にお申し込みください。

1つの作品を1日目は形作り、2日目は色塗りをして仕上げます(月2回)

- * 日程は毎週火曜日 10:30 から 2 時間くらい
- * 参加費 4500円 2回分 (材料費込)
- * 材料によっては追加料金を頂く場合もございます。
- * 持ち物・・・エプロン・色塗りの時にドライヤー

詳しい日程やメニューは Furacoko.便りやブログでお確かめください。

祝祭日はお休みです。

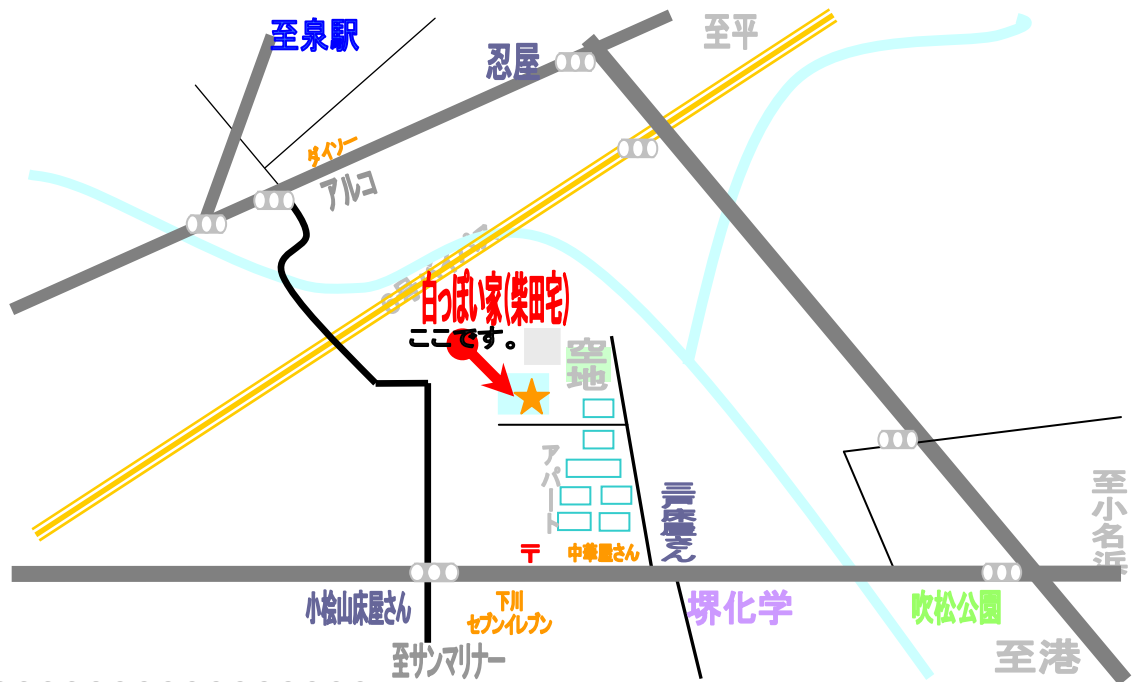
予定以外でも日程・時間などお気軽にご相談くださいませ。
できる限り対応させていただきます。

A・雑貨教室メニュー

- 5月 ~~時計~~
- 6月 ~~多肉植物のリース~~
- 7月・8月 ~~ミニ温室~~
- 9月・ 苔玉モビール
- 10月・ 裂き織のバッグ
- 11月・ リース作り

B・粘土教室メニュー

- 5月 ~~白ズ天使~~
 - 6月 ~~栗天使~~
 - 7月・8月 ~~ワグレを弾く天使~~
 - 9月・ セロ弾き
 - 10月・ 月とピエロ
 - 11月・ 教会と天使
- ***都合によりメニュー変更することがございます。***



毎月22日頃発行予定

ブログ Furacoko.便りも
ご覧くださいませ。

AngelSeed.

Hand made
+

<http://furacoko-725.cocolog-nifty.com/blog/>

